自分事化に向けた取組計画

流域にも視野を広げる

(自分のためにも、

みんなのためにも



六角川水系流域治水協議会

計画:「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

連携活動

- ○「逃げ遅れゼロ」を目指した情報発信を 行うために、洪水予報や気象情報、ダム 操作の情報提供のあり方について報道 機関との勉強会を実施。(1回)
- 〇地元住民に対して、特定都市河川の取 組を説明し、意見交換を実施。
- ○各種イベント会場にて、流域治水に関するパネル展示を実施。
- 〇各市町が抱える課題について、市町自ら が事務局となる流域治水協議会実務者 会議での議論

教育活動

- 〇一般社団法人からの依頼による 防災講話や、市民大学との連携 による勉強会等
- 〇小学校への防災教育・マイ・タイムラインを活用した出前講座等

訓練活動

- 〇ハザードマップの周知および住 民の水害・土砂災害リスクに対す る理解促進の取組
- 〇総合水防演習の実施

水防活動の支援

〇災害時の応援協定

水災害対策の支援

〇自治体による雨水対策等に関する 補助事業の支援

流域治水の広報

- 〇広報誌で流域治水等に 関する啓発活動を実施
- 〇流域治水をテーマとしたシ ンポジウムの開催

リスク情報等の提供

- 〇総合的な防災マップの作成・配布、 洪水・土砂災害ハザードマップの HP公開(全市)
- ○避難場所や経路等に関する情報の周知(気象・防災情報の提供)

○緊急速報メールやLアラート を活用して市民へ情報提供

計画策定

- 〇六角川流域水害対策計画の検討
- 〇立地適正化計画の推進(武雄市・小城市)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について 知る機会を増やしていく。

2自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がる きっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

流域治水に取り組む 主体が増える

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

参考様式 ② 国土交通省

#2 六角川水系流包治水協議会

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
1) En	◎水災害、流域治水の広報				シンポジウム開催
①知る機会を増やす	地域 個人 企業・団体		広報誌で流域治水等に	:関する啓発活動を実施	
	○連携活動 地域 個人 		象情報、ダム操作の情報提 ついて報道機関との勉強会		
			地元住民に対して、特定都市河川	の取組を説明し、意見交換を実施	
			各種イベント会場にて、流域	 台水に関するパネル展示を実施 	
		各市町が抱え	る課題について、市町自らが事	┃ 務局となる流域治水協議会実務者: ┃	会議での議論
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体		防災マップや洪水・土砂	災害ハザードマップの公開	
			避難場所や経路等	に関する情報の周知	
			緊急速報メールやLアラー	トを活用して市民へ情報提供	
	○教育活動 地域 個人		防災講記	5、勉強会	
			小学校における防	び教育、出前授業 「災教育、出前授業	
	◎訓練活動	総合水防演習			
	地域 個人	ハザ	ードマップの周知および住民のオ	〈害・土砂災害リスクに対する理解	促進
③行動を誘発する	②計画策定 地域 個人 企業・団体		六角川流域水智	対策計画の検討	
	◎水災害対策の支援│個人 │		自治体による雨水対策等	に関する補助事業の支援	
	◎水防活動の支援 □				
	││││─────────────────────────────────		災害時 <i>σ</i>)応援協定	